

# みやぎNN復興だより

第30号 R2.3.11 発行

全国の皆様からの暖かいご支援に心より感謝いたします。

## 農業・農村の創造的な復興の総仕上げへ ～震災から10年目～

東日本大震災発生から9年が経過しました。10年目となる今年は、「宮城の将来ビジョン」と「宮城県震災復興計画」の最終年にあたり、復興の総仕上げと復興期間後の取組を見据えた重要な年になります。

引き続き復旧・復興事業の完遂に向け全力で取り組み、「創造的な復興」を実感できるように、推進してまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。



稲刈り間近の農地と工事中（奥）の石巻市大川地区

## ～復旧・復興の進捗状況～

項目	(復旧面積等) /(復旧対象面積等)	進捗率	項目	(復旧面積等) /(復旧対象面積等)	進捗率
<b>農地 (除塩含む)</b> 復旧対象面積: 約13,000ha ※年度別完了計画 H23 5,110ha H29 700ha H24 1,920ha H29 282ha H25 3,180ha H30 113ha H26 810ha R元 115ha H27 810ha		着手 100% 着手面積: 約13,000ha(R元/12末現在) 完成 約99% 工事完了面積: 約12,947ha(R2/2末現在)	<b>農業用施設 (排水機場)</b> 復旧対象施設: 47施設 ※年度別完了計画 H23 4施設 H29 - H24 6施設 H29 - H25 23施設 H30 2施設 H26 10施設 R元 2施設 H27 -		着手 100% 着手施設: 47施設(H31/2末現在) 完成 約96% 工事完了施設: 45施設(R2/2末現在)
<b>津波被災地域における農地整備(新規)</b> 復興対象地区面積: 約4,920ha ※年度別完了計画 H25 165ha H29 592ha H26 1,407ha H30 277ha H27 2,030ha R元 3ha H28 440ha		着手 100% 着手面積: 約4,920ha(H31/3末現在) 完成 約99% 工事完了面積: 約4,890ha(R2/2末現在)	<b>農地海岸</b> 復旧対象海岸: 89箇所 ※年度別完了計画 H25 13箇所 H29 11箇所 H26 11箇所 H30 10箇所 H27 12箇所 R元 23箇所 H28 9箇所		着手 100% 着手海岸数: 89箇所(H31/3末現在) 完成 約90% 工事完了海岸数: 80箇所(R2/2末現在)

# 宮城県耕地課設立100周年記念フォーラム を開催しました

宮城県の農業農村整備事業を推進する農山漁村なりわい課，農村振興課，農村整備課及び農地復興推進室の前身となる耕地整理課が，大正8年12月27日に県内務部に設置され，今年の12月27日で100周年を迎えました。

これを記念し，令和2年1月9日（木）に県庁講堂にて，「宮城県耕地課設立100周年記念フォーラム」を開催しました。

フォーラムには，300名近い参加者のもと，4名の講師から「スマート農業の現状・課題」や「日本の農業これからの在り方」，「宮城県の農業農村整備の歩み・未来」等に関する講演をいただいたほか，県からは，「大災害からの復旧・復興状況」や「復興畑地の排水対策」について，報告を行いました。

会場には，企業展示ブースを設け，給排水遠隔制御装置やドローン，田んぼダム用の落水柵等が展示され，最新技術を知るとともに，展示企業と関係者の意見交換が活発に行われました。



村井嘉浩宮城県知事の開会挨拶



講演の様子



実物展示の様子

## 仙台平野沿岸地区被災土地改良区復旧・復興 推進協力会の御礼活動が行われました

令和元年11月8日に仙台平野沿岸地区被災土地改良区復旧・復興推進協力会により、御礼活動が行われました。この活動は、平成27年度から、東日本大震災により甚大な被害を受けた仙台平野の復旧・復興事業を推進している県職員及び地方自治法派遣職員に対しての御礼を目的に行われています。

当日は、復旧・復興事業の推進に対する感謝の御言葉をいただくとともに、農村整備課と農地復興推進室、仙台地方振興事務所農業農村整備部の地方自治法派遣職員に、収穫されたばかりの復興米が贈呈されました。

(※) 名取土地改良区理事長、亘理土地改良区理事長、仙台東土地改良区理事長、宮城郡七ヶ浜町七ヶ浜土地改良区理事長、鶴田川沿岸土地改良区理事長



県庁での集合写真



仙台地方振興事務所での集合写真

## みやぎの農地整備事業「伊豆沼2工区地区」 事業PR動画を公開しています

農林水産省の「NN広報プロジェクト2018『1都道府県1動画づくり』」で作成した、みやぎの農地整備事業「伊豆沼2工区地区」の事業PR動画を公開しています。

宮城県の北東部に位置する登米市の伊豆沼2工区地区を事例に、農地整備事業の効果をドローンによる空撮やアニメーションを用いて紹介していますので、ぜひ、ご覧ください。

### 伊豆沼2工区地区の概要



本事業により水田の大区画化、排水改良を行い農作業の効率化、生産性の高い農業の実現を図ります。

実施場所：宮城県登米市、栗原市  
主要工事：区画整理104ha  
主要作物：水稻、レンコン

伊豆沼2工区地区の概要

○農林水産省公式Youtube

チャンネル(maffchannel)

<https://www.youtube.com/watch?v=u20xHtgQG4w>

○宮城県農政部農村振興課HP

<https://www.pref.miyagi.jp/sos-hiki/nosonshin/nn-prdoug.html>

# 岩手県・宮城県・福島県 農業農村復旧復興パネル展を開催しました

令和元年10月7日（月）から11日（金）まで、東京都千代田区の農林水産省「消費者の部屋」にて岩手県、福島県との共催により「岩手県・宮城県・福島県 農業農村復旧復興パネル展」を開催しました。

東日本大震災から8年半が経過し、3県に派遣応援いただいた職員の皆さまを含め様々な方のご支援・ご協力に感謝の意を込め、現在の復旧・復興状況や復興に向けた新たな取り組み等を紹介し、5日間で895名の来場がありました。

来場者からのアンケートでは、「復興が順調に進んでいて嬉しい」、「東北の農産物が好きで積極的に食べている」など、多くのメッセージをいただきました。

また、アンケートにご協力いただいた方には、それぞれの県産米（岩手県「たかたのゆめ」、宮城県「だて正夢」、福島県「天のつぶ」「里山のつぶ」）をプレゼントしました。



高校生への説明状況



一般見学状況

## 今後とも応援をよろしくお願いいたします。

### ～宮城県農業農村整備関係部所一覧～

#### 県庁農政部

農山漁村なりわい課	022-211-2657
農山漁村調整班，交流推進班	
中山間振興班，6次産業化支援班	
農村振興課	022-211-2861
指導班，企画調整班，地域計画班， 技術管理班，広域水利調整班，	
農村整備課	022-211-2871
事業経理班，換地・用地班，ほ場整備班	
防災対策班，水利施設保全班	
農地復興推進室	022-211-2703
農地復興推進班	

#### 県出先機関

大河原地方振興事務所	農業農村整備部	0224-53-3111
仙台地方振興事務所	農業農村整備部	022-275-9111
北部地方振興事務所	農業農村整備部	0229-91-0701
北部地方振興事務所	栗原地域事務所	農業農村整備部 0228-22-2111
東部地方振興事務所	農業農村整備部	0225-95-1411
東部地方振興事務所	登米地域事務所	農業農村整備部 0220-22-6111
気仙沼地方振興事務所	農業農村整備部	0226-24-2121
王城寺原補償工事事務所		022-345-5175

#### 問い合わせ先

〒980-8570 仙台市青葉区本町3丁目8番1号  
宮城県農政部農村振興課 電話：022-211-2861  
E-mail：nosonshin@pref.miyagi.lg.jp